

JHSCセーフティノーツ運用指針

2012年9月30日改訂

2003年1月15日制定

公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟 安全性委員会

1. 制定

この指針は、JHFの安全性委員会（以下JHSCと略す）が制定する。

2. 目的

この指針は、ハンググライダーやパラグライダー又はそれらの装備品を購入したユーザーに対し、JHFのホームページを利用して安全情報を迅速かつ効率的に提供し、事故防止に役立てることを目的とする。

3. 利用資格

このシステムは、前項の目的に沿う限り誰でも利用することができる。ただし、特定の製品の優越性を強調し、または他の製品の欠点を非難する内容であってはならない。

4. 情報源

情報源はDHV, FFVLおよび製造メーカーなどの信頼性が認められているものでなければならない。

5. JHSC委員長の役割

委員長は、掲載された内容を常に注意し、必要なときは助言する。

6. セーフティノーツ原稿作成要項

(1) フォーマット

JHSC-連番号

表題

内 容

原 文 の 全 訳

(2) 原稿作成要綱

ア. JHSC-連番号

例：JHSC-P0311

ここでは P：パラグライダー

H：ハンググライダー

E：装備

03：2003年

11：11番目

イ. 資料源の名と月日は必ず入れる。それは情報の責任を明らかにし、また情報提供者に対する感謝を表す。

ウ. 内容

内容は原文の全訳とし、文中に会社名が出てきたときにはアルファベットで表記し、「社」の文字を入れる。 例： Advance社

7. その他

この指針は2012年9月30日より発効する。

以上